

福井県高P連 会 報

発行人 福井県高等学校PTA連合会
(福井県生活学習館「ユー・アイふくい」内) 小 林 一 朗
URL: <http://koupren-fukui.gr.jp/>

発行人 福井県高等学校PTA連合会
(福井県生活学習館「ユー・アイふくい」内) 小林 一朗
URL: <http://koupren-fukui.gr.jp/>



聖火到着を祝う式典で北信越インターハイをPRする高校生たち
(福井新聞社提供)



会長挨拶
持続可

云の
実現のために！

小林 朗

本年度福井県高等学校PTA連合会の会長を務めさせていただきます高志高等学校・中学校PTA会長的小林一朗です。

本年度は、取り組むべき課題に対して、各校PTAと情報交換を行いながら解決方法を模索し、お互い共有した結果をそれぞれの学校にフィードバックできればと考えています。また活動の中で出てきた課題についても検討会議を開く等、柔軟な対応をしていきたいと考えております。

◆デジタル化を推進し、ペーパーレスを目指していく

まず県連で取り組み、今後それぞれの学校で取り組むことで環境問題や先
生方の働き方改革の一助になればと思っています。

教職員の方々の残業を軽減し、生徒たちに向き合う時間を確保できるようにしていくことにもつながっていくと思います。働き方改革は、仕事の見直しでもあり、我々PTAとしても学校と話をしながら協力できることを積極的にやっていくつもりです。それがひいては生徒たちのためになるのではないかと思います。

◆SDGsに関することをPTAとして勉強していく

「二〇三〇年までに持続可能な社会の実現を目指していくこと」環境問題に関して、新聞紙上でも「脱炭素」の文字をよく目にするようになりました。二〇〇〇年を基準として二度気温が上昇すると人間が自然と共存できないと言われ、今のまま放置すれば約二〇五〇年には気温が二度上昇することになってしまいます。二〇五〇年温暖化ガス排出ゼロにする目標の「改正地球温暖化対策推進法」が成立したことも世の中の流れだと理解できます。当県も「福井県未来戦略課」が中心となり、企業及び一部の小・中・高校でもSDGsへの取り組みを開始・促進しています。我々ももっと関心を持ち、自分たちができることは何だろうか、と考えひとりひとりが行動することが大切だと考えます。SDGsは環境問題だけではなく、十七項目の目標があり、様々な問題や解決すべき課題が山積しています。このような取り組みを通して、皆が自分のできることを見つけるきっかけになればと願っております。

コロナ禍で様々なことが大きく変化し、それに伴い我々も意識を変えていかなければならない時代になっています。私たち大人が子どもに背中を見せ、明るい未来を描けるようにしていきたいでしょう!!

第五十九回県高P連年次総会

新会長に小林一朗氏 (高志高校PTA会長)を選出!

令和三年度の年次総会が六月一日(火)、AOSSA県民ホールで、各単位PTAから会員百三十二名が参加して開催された。田中正志副会長の「開会のことば」の後、挨拶に立った齋藤力会長は、「本年度、各校のPTA総会が二年続けて書面開催となったところも多い中、本総会が皆様のご協力のもと二年ぶりに開催できます事を心よりお礼申し上げます。私は、この挨拶が最後となります。なにを話そうかなと思っておりましたが、私が想う「夢」についてお話しをさせて頂きます。もう三十年くらい前に成りますが、あるアスリートのサインを頂きました。大きく「夢」と書かれていましたが、あまりその時はピンときませんでした。それから数年が経ち、ある社長さんとお話しする機会があり「夢」について



齋藤会長挨拶

の話題となり、「夢があるところ、必ず行動があり結果がある。失敗しても、次に繋げようとする姿勢を持ち続けければ、常に生き生きと前向きに歩んでいける」という内容でした。これをきっかけに、アスリートにサインを頂いても何も変わらず生活していた自分を反省し、私自身「夢」を持ち続ける事を心掛けるようになりました。昨年度はコロナの影響で様々なPTA事業や学校行事などが延期、中止となりましたが、今年は福井中心にインターハイが開催されます。昨年の分まで子供たちはがんばってくれたと思います。そして、高校生の実行委員や先生方、多くの方々の努力が実り成功裏に終わる事を祈っております。最後に、本日は会議時間の短縮のため事前に総会資料をお配りしておりますので、速やかな議



豊北教育長祝辞

事進行にご協力をお願いいたします。ありがとうございます。」と話された。

次に、来賓として出席された豊北欽一県教育委員会教育長は、高P連年次総会が盛大に開催されることへの祝福の言葉と表彰を受けられる方々への感謝の言葉に続けて、現在の高校教育の課題と福井県の取り組みについて、「本県では今年度高校生全員にタブレットが用意されています。高校生全員に導入した県は全国で十二県しかありません。コロナ感染症対策のオンライン授業に役立つだけでなく、ロイロノート等のソフトを活用して授業の効率化を図り、みんなが考え話し合うことに重点をおき、生徒の主體的な学びを引き出していきたいと思っています。」

例えば、職業系高校ではオンラインで「ふくいの産業」という講座を作り企業の第一線で活躍している方から仕事の魅力を語ってもらいます。年間十六企業を予定しておりますので、職業系高校生千数百人が視聴し、いろんな企業を知ることで進路選択の参考になると思っています。

課題である県立高校の魅力化をどう高めるかについては、地域の普通系高校では難関大学対策のため大学進学サポートセンターを開設し良問解説等の支援をしています。各学校に自習室の整備も行い使用頻度が高い状態にあります。探究活動を進めるために地域コーディネーターも配置しています。職業系高校では、資格取得の支援に加えフリーピンの大学生とタブレットで会話する等話す英語を重視し、企業家育成のためのビジネスコンテストや情報教育の充実も行っています。七月に

は新学科・コースの発表も予定されています。教え込む教育から生徒自ら主体的な学習への転換を図り、生徒主体の学校祭・体育祭、部活動を実施していただきたいと思っています。

最近新聞等で校則見直しの記事がありますが、これからは教員が校則を守る指導から生徒が自主的に校則を守るうとする指導へ変換していくと思います。今年度県立高校数校で生徒主体による校則見直しを進めていく「ルールメーカー育成プロジェクト」を行う予定です。

教員の働き方改革や、生徒の自己肯定感に関すること、情報モラルについて等問題は山積しており、今後益々学校とPTAとの連携の重要性が増していますので、皆様のご理解とご協力をぜひお願いします。」と挨拶された。

続いて、来賓の松田透県高等学校長協会長(藤島高校校長)は、年次総会が盛大に開催されることへの祝福の言葉に続けて、「四月に新入生を迎えまして、約二か月が経ちました。子どもたちは学校生活に慣れて、昼食の時間に誰と食えるとか、クラスの仲間がどういうものか、いろんなことがわか



松田校長協会会長祝辞

りはじめて学校生活にも慣れてきた頃ではないかと思えます。今週末には、多くの運動部の生徒が昨年度は中止となった春季高校総体に参加して、特に三年生にとっては、この夏本県を中心として開催されるインターハイをかけた最後の県大会を迎えます。また、三か月後には一昨年度と同じ日程の就職試験も始まり、いよいよそれぞれの進路実現に向けて挑戦していく、そういう時期を迎えることになります。各学校では、校長を中心に生徒全員の進路実現を全力で支えて参りますので、保護者の皆様にもご協力等をお願いしたいと思えます。

ところで、今年の一月、第十期の中央教育審議会が答申をまとめました。

その中で、各学校の存在意義、各学校に期待される社会的役割、めざすべき学校像であるスクールミッションを明確にして教育活動を一貫した体系的なものに再構成するために三つのポリシーを各学校で策定し公表するように言われています。スクールポリシーとは、育成をめざす資質能力に関する各学校の方針、教育課程の編成および実施に関する方針、入学者の受け入れに関する方針の三つです。これは、各学校で今一生懸命考えていますが、学校の教職員だけで考えられる、



高P連会長表彰



令和3年度役員

取り組むものではありません。保護者の皆様や地域の方々、産業界等いろんなところと連携しながら作りあげていくものだと考えております。特にPTAの皆様といかに連携していくか話し合っただけでいくかが重要になってきます。ぜひ、ご協力をお願いしたいと思います。」と挨拶された。

来賓祝辞の後、表彰状贈呈に移り、PTA活動に特に功績のあつた五名が県教育委員会から表彰され、各校PTA活動に貢献された四十七名の方々が当連合会会長から表彰された。続いて広報紙コンクルールの表彰が行われ、最優秀賞科学技術高校PTA以下八校のPTAが表彰された。

その後議事に移り、令和二年度事業報告、会計決算報告が承認された後、役員の改選が行われ、会長に小林一朗高志高校PTA会長が選出された。退任役員を代表して齋藤力会長、新任役員を代表して小林一朗会長の挨拶の後、議事が再開、令和三年度事業計画案・予算案が審議・承認され、年次総会は終了した。

一、被表彰者氏名(敬称略・五十音順)

*県教育委員会表彰

県高P連理事・敦賀工業高校PTA会長 安達 益弘

県高P連副会長・三国高校PTA会長 北村 辰一

県高P連会長・足羽高校PTA顧問 齋藤 力

県高P連副会長・美方高校PTA会長 田中正志

県高P連副会長・武生高校PTA会長 谷 雅喜

*県高等学校PTA連合会長表彰

各校より推薦されたPTA役員四十七名

顧問



力 (前県高P連会長)

会長 副会長



栗原 泰道 (三国)



向當 淳 (丹生)



重田 勝正 (若狭東)

理事

森岡 繁洋 (勝山)

伊東 尋志 (藤島)

監事

加藤 喜秋 (武生商業・武生商工)

塚本 昭雄 (敦賀気比)

東 真一 (科学技術)

先織 大悟 (武生東)

三、令和三年七月以降の主な行事

*北信越地区高P連大会富山大会

七月九・十日 誌面開催

*全国高P連大会島根大会

八月二十三・二十四日 原則無観客オンライン配信による開催

*キャリアガイダンス研修会

九月十一日 県生活学習館映像ホール

*研究大会

十一月十三日 県生活学習館映像ホール

高校再編と今後の方向性について

令和二年四月武生商工高校が開校し、現在第二期生までが工業キャンパス、商業キャンパスにそれぞれ通学しています。丹南高校は本年度末で閉校、四十二年の歴史に幕を下ろすことが決まっています。このような高等学校の再編整備は奥越地区から始まり、福井・坂井地区及び嶺南地区を経て丹南地区の再編で一区切りとなりますが、令和二年六月に福井県教育委員会より発表された整備計画内容から、高等学校の再編の経緯とその狙い、方向性について報告させていただきます。

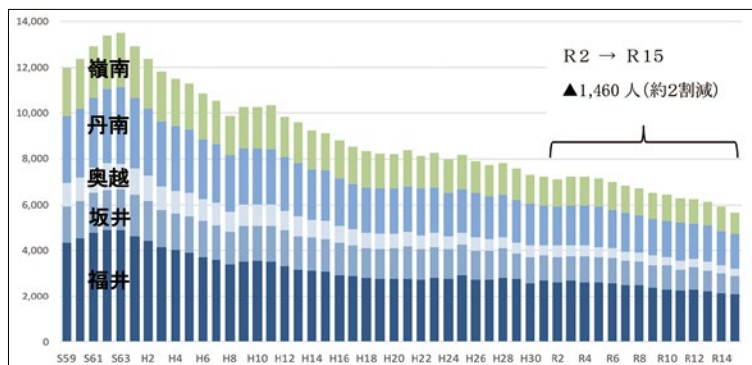


表1 R2 高問協答申 P3 中学3年生の生徒数

少子化に伴う生徒数は昭和六十三年度の一万三千五百十三人をピークに年々減少を続け、令和二年度には七千百人と約半減し今後も減少傾向が続くと予想される状況において（表1）、より充実した教育環境を提供・整備する必要性が大きいと捉え、県立高校の再編整備を進めていく方針となりました。平成十九年十二月から協議が始まり、平成二十年十月福井県高等学校教育問題協議会（高問協）からの答申に基づき、「今後の県立高校の目指すべき方向性」について検討が進められ、平成二十一年三月、三次に分けての実施計画が決定しました。

再編整備の基本方針は、「適正な学校規模と配置」「職業系専門学科の再編整備」を二つの柱として、「総合選択制」という所属する学科を重点的に学びながら、学科の枠を超えて幅広い教科や科目を選択し学習できるシステムの導入と、「定時制や通信制過程の見直し」もされており、「働きながら学ぶ」という従来の考え方から不登校経験者や全日制高校からの転入・編入など様々な課題を抱える生徒に対し教育内容及び教育相談体制を充実させる目的も含まれております。

平成二十一年からの第一次実施計画では、大野市の二校（大野高校、大野東高校）と勝山市の二校（勝山高校、勝山南高校）の四校の内、大野東高校と勝山南高校が統合され、新しく総合産業高等学校として奥越明成高校が開



坂井高校



奥越明成高校

校しました。また、統合編成に伴い大野高校と勝山高校は進学体制が強化されました。この再編整備により奥越地区では四校から三校へ減少となりました。

また、定時制・通信制においては、県内に設置されている七校の教育課程が見直され、昼間一部制への移行と二学期制の導入がありました。また、就学体制の見直しとともに

に、様々な課題を抱いた生徒に対しての教育相談体制の充実を目指しています。

平成二十二年から実施された第二次実施計画では、坂井農業高校と春江工業高校及び金津高校商業科と三国高校家庭科が統合され、新しく総合産業高等学校として坂井高校が開校されました。総合産業高校として、商業科・工業科・家庭科・農業科など幅広い産業技術や知識が習得できるようになっています。また、統合編成に伴い金津高校、丸岡高校、三国高校は普通科のみとなり進学体制が強化されました。この再編整備により坂井地区では五校から四校へと減少となりました。

また、嶺南地区におきましては、小浜水産高校が廃校となり、若狭高校の中に海洋科学科が開校され、若狭東高

校は、ビジネス情報科・農業科・生活科学科・電気機械科といったような技術知識の習得や資格の習得といった実践的な教育を目的とする総合産業高等学校としての特色を強めています。この再編整備により若狭地区では三校から二校へと減少となりました。

第三次実施計画では、鯖江高校と丹南高校が統合され、新しく鯖江高校として、普通科の他に進学体制を強化した探究科やスポーツ・福祉科やIT・デザイン科など丹南高校の特色も取り入れた高校を目指している。また、武生商業高校と武生工業高校が新しく総合産業高等学校である武生商工高校として開校、現在二年目となっています。この再編整備により丹南地区では七校から五校へと減少となりました。

このように、前回答申に基づく再編計画では、進学校としての教育内容の充実と強化を図る方向性と、総合産業校として技能や知識を習得する事を目的とし産業界のニーズに応えられる人材育成強化を図る方向性に大きく色分けされるかたちとなっていました。

今回、令和二年六月に出された高問協答申では、「今後の県立高等学校の魅



武生商工高校



若狭東高校

各地区の高校・学科再編

・今後の県立学校の魅力化の方策について（答申）

令和2年6月8日

力化の方策について」として、新たな方向性が示されました。

他県において、高校が地元の自治体や企業等の協力を得ながら、地域の課題解決への取り組み等を通して地域の活性化に貢献し地域を担う人材を育成している例が多くみられます。

また、近年、国のGIGAスクール構想により、学校教育のICT化が急速に進み、タブレット型端末の配備や

高速ネットワークの整備、オンライン会議を行うためのソフトの普及等により複数の学校間での双方向による授業が可能な環境が整いつつあり、必ずしも小規模校を統廃合する必要がなくなってきました。

これらのことを踏まえ、「二学年四学級以上」にこだわらず、小規模でも地元市町の密接な協力を得ながら各高校の魅力化・特色化をさらに進めること

が求められています。

普通科系教育の取り組みでは、学力向上策として大学進学セミナーや受験対策講座などに加え、サイエンス教育や文部科学省の研究指定事業であるSSHやSGHの推進に取り組んでいます。また、中高一貫教育は、平成十七年から連携型、平成二十七年から併設型が導入されていますが、それぞれのメリットとデメリットを見極め、さら

なる充実が求められています。

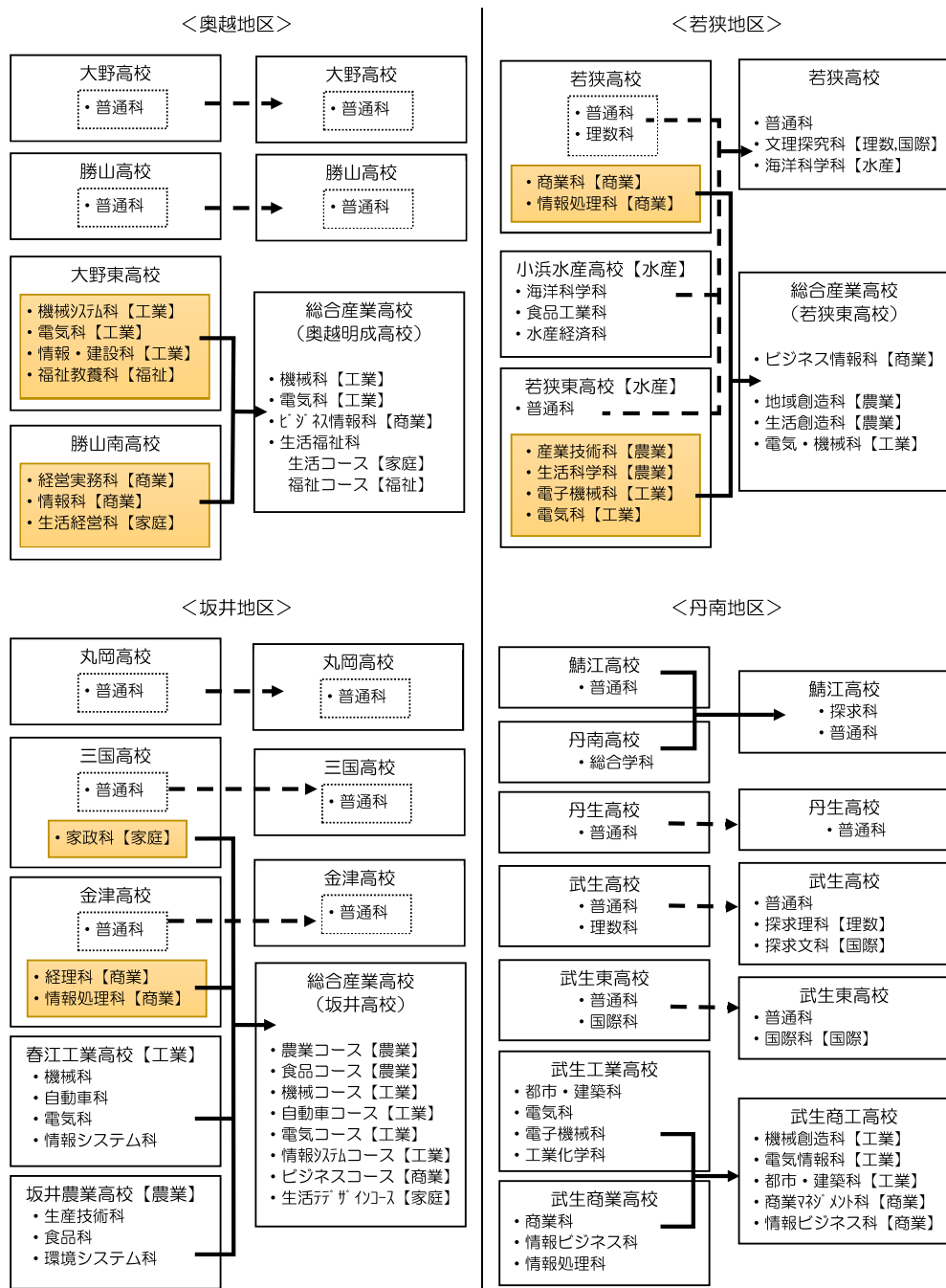
職業系教育の取り組みでは、「次世代型人材育成会議の提言」を受けて、長期企業実習や高度な技術・技能の習得を行っています。ただ、特に総合産業高校においては起業家育成といった新規事業の立ち上げや事業継承に関連した、より高度な経営者の教育も必要となってくるものと考えます。また、職業的な部分の教育・充実も大切なポイントですが中小企業における後継者不足問題を考えますと、経営者の力キエラムや教育も今後ますます重要視されてくるものと思われます。

また、今後も少子化に伴う生徒数の減少に対し、県外生徒の受け入れの環境整備や対応力の強化、外国人生徒に対する教育環境の整備もますます必要性を増すものと考えられます。

今後大切なことは、再編により新しく開校された高校はもとより、そうでない高校の魅力向上と特色を鮮明にすることだと思われまます。各高校がどのような取り組みや特色をアピールしても、入試倍率に反映されない取り組みへの評価は高くありません。中学生が行きたい、保護者が行かせたい高校となるよう、学科再編やコース新設、教科横断型カリキュラムなど特色を打ち出し、進学する中学校やその保護者にアピールすることが必要だと考えます。



足羽高校



（高問協答申資料より）

ちよつと

ぶじやましくす!

Introduction

丹南高等学校

新型コロナウイルス感染拡大防止のため丹南高校への訪問が難しく、上出貴之PTA会長にメールと電話で取材させていただきました。

丹南高校は、昭和五十五年に開校した歴史のある学校です。平成八年の学科再編に伴い、「総合学科」が設置され、平成十四年からは総合学科単独校として歩みを進めて来ました。県内の公立高校で「総合学科」があるのは当校だけで、人文科学、自然科学、アート、デザイン、地域文化、情報科学、生活福祉の七系列の学科から、生徒一人一人が自分の夢を見つけ、実現できるようにサポートしてくれています。

四十一年という長い月日を積み重ねてきた丹南高校ですが、今年度をもってその歴史に幕を下ろすことが決まっています。昨年度発足した閉校準備委員会は、同窓会・PTA・教職員の三者が連携し、閉校記念パーティーやイベント、記念誌などの準備を進めてこられました。今年度からは閉校行事実行委員会として、総務部・企画部・式典部の三部門が、閉校を円滑に迎えるため、在校生の学校生活の活性化に取り組むと共に、「記憶に残る」をスローガンに、各種記念事業の計画を詰めていっています。



閉校行事実行委員会設立総会

五月三十一日には、閉校行事実行委員会の総会、および第一回閉校行事実行委員会が開催。実行委員会の発足も、この場で宣言されました。六月十六日には生徒とPTAとの語る会が開催され、また、来る八月二十二日には、就職希望者を対象とした模擬面接会が開催され



ライオンスクラブ・PTA就職模擬面接会

人の出席が見込まれており、閉校の日を目前にして、学校生活を懐かしみ、思い出の学び舎との別れを惜しむ、掛け替えのない一日になることと思います。

そして、来年の三月五日、卒業式と共に閉校式が開催され、四十一一年の歴史の重みを携えた校旗が、県に返納されます。

閉校という言葉を思えば、その事実に寂しさを感じずにはいられません。実行委員会の皆様は、非常に前向きに活動されており、行事の開催準備にも精力的に取り組みでいらつしやいます。それはきっと、丹南高校のことを心から大切に思っている、丹南高校での思い出がずっと記憶に残るように、また、閉校という大きな節目そのものも記憶に残り続けるようにという願いが込められているからなのだと思います。

豊かな緑に囲まれた、どこか懐かしさも感じる素朴で爽やかな丹南高校。その最後の一年が、皆様に惜しまれながら、愛されながら、なだらかに過ぎていきます。半年後、皆様笑顔で丹南高等学校を見送る日が訪れるのが、少し楽しみに思えました。



丹南高等学校

(三国高校前PTA会長 北村辰一)

Introduction

敦賀高校

前年度に引き続き、今年度もコロナウイルス感染予防のため、学校にお邪魔することが出来ませんでした。

そこで、敦賀高校PTAの村中康幸会長に学校紹介をしていただきました。

敦賀高校は風光明媚な松原のすぐ近く、海風から松林の香りが届く心地よい場所に立地しています。生徒は普通科三百八十七名、二年前に設立された文理進学科百十一名、商業科七十八名、情報経理科八十七名の計六百六十三名が在籍しています。「自主・自律」の校訓のもと勉学はもちろん部活動も活発な校風です。

本校のPTA組織は、会長、副会長（複数名）、会計、書記、理事、顧問（前年度会長）と、各クラスから一〜二名選出されたクラス委員が総務委員会、進路委員会、健全育成委員会の各委員会に所属します。このクラス委員は各クラスでの投票をもとに、役員が電話を掛けて了承を得るのですが、これがなかなか大変な作業、悩みのタネです。日々の活動は適宜役員会や実行委員会を開催し活動を推進しています。

今年度も総会は集まっていたので開催ができず書面決議となりました。書面決議のためどうしても説明不足になりますので補足資料を追加しましたが、それでもどこまで伝えることができたか心配なところです。回答は従来の用紙返却に加えweb回答でも受け付けたところ高い回答率で承認を頂くことができました。もともと総会の出席率も高いので会員さんの意識の高さが伺えます。

それでは各委員会の活動を紹介したいと思います。総務委員会は、PTA会員の研修旅行、PTA便りの発行、二州四校PTA合同レクリエーションへの参加などの活

この企画は、調査広報委員が直接「ちよつとおじやまし、伺った話の中から委員独自の感性でこれだと思われるものを紹介していくものです。

動を行っています。今年度もコロナ禍で二州四校合同行事は中止となりました。研修旅行は昨年の中止を機に旅行に変わる行事を考えているところです。

進路委員会は、「SToRk」（市内企業に勤める方を講師に招き進路の参考とする）の講師依頼・開催準備、その他保護者対象研修会の企画運営などの活動を行っています。伝統の「SToRk」は、昨年コロナ禍で講師を学校に呼べなくなり中止の危機となりましたが、委員会の熱意で「YouTube」での開催に漕ぎつけることができました。今年も「YouTube」方式となりそうです。

(坂井高校前PTA会長 鈴木美香)



PTA役員と高校生



敦賀高校



最優秀賞に科学技術高校PTA！

第18回 広報紙コンクール

令和3年度広報紙コンクールが4月10日(土)に県生活学習館において開催された。特別審査員に佐々木紀光氏(福井新聞社(株)編集局メディア整理部長)、安竹隆美氏(河和田屋印刷(株)営業部)をお迎えして、調査広報委員会の委員と併せた11名が応募のあった28団体の広報紙の審査に当たった。

特別審査員、広報委員の合議の話題の中から、各学校のPTAが今後の紙面づくりの参考になると思われるものを以下に挙げる。



《紙面づくりのヒント》

◎内 容

どの学校の広報誌も、子供たちへの愛情があふれている。体育祭、文化祭、部活動などの、子供たちが輝いている姿が見られる。入賞作品は、コロナ禍で、活動が制限されている中、工夫した内容となっていた。

- ・保護者が求める情報を集めていてページを早くめくりたいと思うような出来である。
- ・進路の情報提供など、読みごたえがある。
- ・保護者目線の編集、面白みがある。

◎表 紙

各校とも工夫されている。

- ・毎年メンバーが変わる中で、クオリティを維持している高校は素晴らしい。
- ・表紙が見開きとなっていて、インパクトのある仕上がりになっている学校もある。
- ・表紙 目を引く、インパクトがあるものを。

最優秀賞

科学技術高等学校PTA

優 秀 賞

藤島高等学校PTA、
敦賀気比高等学校父母と教師の会

佳 作

三国高等学校PTA、金津高等学校PTA
坂井高等学校PTA、武生東高等学校PTA
敦賀高等学校PTA



科学技術高校



藤島高校



敦賀気比高校

インフォメーション

各校PTA会長会議

六月十二日(土)に「各校PTA会長会議」が生活学習館にて開催されました。自己紹介の後、協議事項の審議に入りました。研究大会やキャリアアゲイダンス研修会等の今年度の活動について確認し、その後、四つの委員会に分かれて今後の活動計画や役割分担、講師案について協議しました。そして、各委員会からの報告を行い、次回開催日を決定し会を開きました。

北信越地区高P連研究大会 富山大会

七月九日(金)・十日(土)に予定されていた富山大会は書面開催となり、足羽高校PTA、奥越明成高校PTA、鯖江高校PTA、敦賀高校PTAの研究発表は紙上の発表となりました。

全国高P連大会島根大会

「縁づくり」～新たな明日への礎のために～をテーマに、八月二十五日(水)開催されます。残念ながらコロナウイルス感染症対策のため無観客となりますが、全体会はライブ配信、分科会は前撮りした画像をライブ配信、その後一定期間アーカイブを視聴できるようにしています。事前に視聴を申し込まれた学校にお届けするパスワードから入っていただき、ぜひ、参加(視聴)をお願いいたします。

高校生総合保障制度

発足後27年目を迎えて

平成七年度に発足しました高校生総合保障制度も、毎年多くの加入を頂いており、保護者各位ならびに学校関係者各位のご理解とご協力のもと、当制度は各校のPTAの事業として推進が図られています。

当制度は**自転車事故に重点を置いた補償プラン**になっており、自転車による賠償事故や搭乗中の生徒本人のケガについて大きな補償を設定しています。

ところでこの時期になりますと、当制度に未加入の保護者の方から「入学時に手続きを忘れたので」「子どもがクラブ活動を始めたので」などの理由から中途加入をご希望されるケースがあります。まだ、加入手続をされていない保護者におかれましては、このような場合にも備えて是非、当制度の加入をご検討いただければ幸いです。

○中途加入に関するお問合せ先

高校生総合保障制度事務局

株式会社アイル保険センター

〒91010003

福井県福井市松本4丁目6番15号

TEL: 077612313419

(受付時間: 9時～17時 土、日、祝日、年末年始除く)

○保険金の請求方法

保険金の請求についてはお手元に加算者証をご用意のうえ、事故受付専用ダイヤル(01203300139)までご連絡ください。

保護者の皆様へ

2021年度版

福井県高等学校PTA連合会

適用される割引率※

15% 割引

高校生総合保障制度

ご案内

〔こども総合保険＋自転車総合保険〕

学校の
休みの日でも

大切なお子さまを補償期間(保険期間)中、**1日24時間補償します**

ただし、一部の補償は24時間補償ではありません。

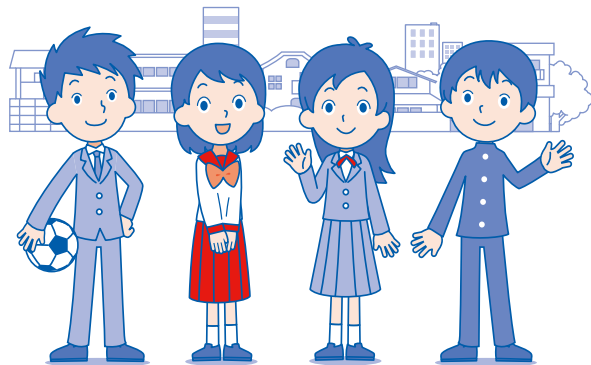
●全プラン、学校より貸与されたタブレットの破損も補償されます。

自転車事故等による損害賠償責任も
最高3億円まで補償

示談交渉サービス*付き!

*示談交渉を行う場合は、被保険者および被害者の同意が必要です。国内のみのサービスとなります。

小学5年男子児童の自転車衝突で母親に
約9,520万円の賠償命令(神戸地裁判決)



扶養者の方が事故で万一の際に
育英費用を補償

高校3年間と大学等の合計で、
約965万円の教育費がかかります!

出典:株式会社日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」(令和2年度)

簡単支払特急便

スピード対応 お電話一本で手続き完了

ケガによる入院・通院、病気による入院・手術で
10万円以下のご請求は、電話による事故報告のみで
保険金をお支払いします。

プランによって補償項目が異なる場合がありますので、詳しくはパンフレットのプラン表をご確認ください。

※割引率について:パンフレットで案内している保険商品の算出基準である保険料(加入者数20名未満の団体における保険料)に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に応じて決定します。

引受保険会社: AIG損害保険株式会社

S-210457 2022-06